

# 名古屋大学附属図書館概要

*Nagoya University Library*



2004-2005

## 目 次

1	活動状況 .....	1
2	各館の施設・設備 .....	4
3	サービス（中央図書館） .....	7
4	資料 .....	9
5	図書館からの情報発信 .....	11
6	図書館システム .....	13
7	研究開発 .....	17
8	統計 .....	18
9	沿革 .....	26
10	組織・運営 .....	28
11	歴代館長・分館長.....	30

## 1 活動状況

### 平成16年度活動計画

#### 重点項目

- 1 国立大学法人としての活動の地盤固め（年度計画に基づく施策の実行，年度評価）
- 2 学習用図書，研究用図書など資料経費の安定的確保
- 3 デジタルコンテンツの整備（電子ジャーナル導入の拡大，二次情報データベース整備，所蔵資料の電子化，目録データベース遡及入力推進）
- 4 附属図書館「東館」・「西館」の建設促進
- 5 地域貢献，地域連携などの促進

#### 各種委員会の活動

##### ・図書館システム検討委員会

附属図書館年度計画の策定，平成18年度概算要求としての複合建物（コンプレックス）「東館」及び「西館」計画（案）見直し。

##### ・蔵書整備委員会

学習用図書の整備，学術雑誌購読維持のための諸課題解決，大型人文社会系資料購入経費の確保

##### ・電子図書館推進委員会

ハイブリッド図書館化推進計画の推進，電子的コンテンツ・電子的サービスの拡充・整備，遡及入力の促進，学術情報の電子的発信，学術情報基盤の整備，電子図書館推進体制の強化

##### ・自己評価実施委員会

平成17年度の附属図書館自己評価の実施及び報告書の作成に向けた計画策定

##### ・2004年秋季特別展実行委員会

「川とともに生きてきた」展示会、講演会の計画・開催

##### ・電子図書館国際会議実行委員会

「名古屋大学電子図書館国際会議」（平成17年8月）の準備

#### ガイダンス

- ・新入生のためのガイダンス（豊田講堂 平成16年4月3日（2回））
- ・留学生オリエンテーション（シンポジオンホール，平成16年4月7日）
- ・留学生ガイダンス・ツアー（平成16年4月12～13日，秋季に3回）
- ・基礎セミナーT.A.に対する図書館情報探索法講習会（平成16年4月6日～5月25日に8回）
- ・大学院生・学部生のための利用ガイダンス（平成16年4月14～16日，19日）
- ・電子ジャーナル・文献データベース講習会（平成16年4月23日，26～28日，秋季3回）

#### サービス

- ・中央図書館蔵書アドバイザーの指導による学習用図書の整備（継続）
- ・年間開館日数の拡大（年末休館日の縮減，蔵書点検期間の廃止により344日間開館実施）
- ・学外者の入館手続きの簡素化（平成16年4月から）

#### 広報

- ・「中央図書館利用案内（日本語，英語，中国語，韓国語）」
- ・附属図書館館報「館燈」（No.151～154）
- ・2004年春季特別展「和歌の書物 - 新古今和歌集とその周辺 - 」

#### 講演会

- ・2004年春季名古屋大学附属図書館特別展ギャラリートーク「新古今和歌集とその時代」（平成16年4月17日，講師田中喜美春名大元教授，島田修三愛知淑徳大学教授ほか）

- ・2004 年秋季名古屋大学附属図書館特別展講演会「『宝暦治水』の虚像と実像」(平成 16 年 10 月 30 日)

#### 研修会

- ・平成 16 年度図書系初任者研修(平成 16 年 7 月 21～23 日)
- ・国立情報学研究所目録システム講習会(平成 16 年 9 月 27～29 日)
- ・図書館学専攻学生の図書館実習(平成 16 年 8 月)ほか

#### 展示会

- ・2004 年度春季名古屋大学附属図書館特別展「和歌(うた)の書物 - 新古今和歌集とその周辺 - 」(平成 16 年 3 月 23 日～4 月 21 日,中央図書館展示室等)
- ・2004 年度秋季名古屋大学附属図書館特別展「川とともに生きてきた - 東高木家文書に見る木曾三川流域の歴史・環境・技術 - 」(平成 16 年 10 月 29 日～11 月 12 日,中央図書館展示室等)

#### 資料の整備

- ・電子ジャーナルの導入整備(タイトル数 1 万 2 千)
- ・電子ジャーナルのバックファイルの導入
- ・Web of Science のバックファイル整備
- ・電子ブックの導入

#### 施設・設備

- ・中央図書館施設整備(空調,照明,外壁等)

#### 他の図書館等との連携

- ・国立大学図書館協会:理事館,東海地区会長館
- ・国公立大学図書館協力委員会委員館
- ・東海地区大学図書館協議会(国公立大学 84 館参加)会長館
- ・愛知図書館協会常務理事館

#### 館長の活動

- ・国立大学図書館協会:電子ジャーナル・タスクフォース主査
- ・東海地区国立大学図書館長懇談会呼びかけ人・世話人
- ・中部図書館学会副会長

## 平成 15 年活動報告

#### ガイダンス

- ・新入生のためのガイダンス(豊田講堂平成 15 年 4 月 9 日～10 日)
- ・留学生オリエンテーション(シンポジオンホール,2 回 平成 15 年 4 月 9 日,10 月 8 日)
- ・T.A.のための情報探索法指導者講習会(平成 15 年 4 月 2 日～6 月 20 日,16 回 167 名)
- ・大学院生・学部生のための利用ガイダンス(平成 15 年 4 月 15 日～18 日,8 回)
- ・電子ジャーナル利用説明会(春季 4 回,秋季 5 回)

#### サービス

- ・蔵書整備アドバイザー指導による学習用図書の整備(継続)
- ・情報メディア教育センターサテライトラボの開設(平成 15 年 4 月から)
- ・夏季期間(8 月)の時間外への開館延長(平成 15 年 8 月から,22 時まで)
- ・海外衛星放送受信「世界の窓」で CNNj,放送大学講義の視聴開始(平成 15 年 8 月から)
- ・留学生コーナー(3 階)の設置(平成 15 年 10 月から)

#### 広報

- ・「中央図書館利用案内(日本語,英語,中国語,韓国語)」
- ・附属図書館館報「館燈」(No.147～150)

- ・伊藤圭介生誕 200 年記念展示会・講演会図録「錦窠図譜の世界 - 幕末・明治の博物誌 - 」
- ・電子展示「錦窠図譜の世界」

#### 展示会

- ・伊藤圭介生誕 200 年記念展示会「<sup>きんか</sup>錦窠図譜の世界 - 幕末・明治の博物誌 - 」(平成 15 年 10 月 17 日～30 日, 展観者: 493 名)
- ・2004 年度春季名古屋大学附属図書館特別展「<sup>うた</sup>和歌の書物 - 新古今和歌集とその周辺 - 」(平成 16 年 3 月 23 日～4 月 21 日, 展観者 696 名)

#### 講演会

- ・伊藤圭介生誕 200 年記念講演会「博物誌の時代と伊藤圭介」(平成 15 年 10 月 18 日, 講師 磯野直秀慶応義塾大学名誉教授ほか, 参加者: 119 名)
- ・国立大学図書館協議会賞受賞記念講演会(平成 15 年 7 月 11 日, 参加者 50 名)

#### 研究開発室

- ・平成 15 年 4 月室員 1 名(文学研究科)を増員し 12 名体制に強化
- ・名古屋大学電子図書館国際ワークショップ開催(平成 16 年 3 月 8 日, 参加者 53 名)

#### 資料の整備

- ・電子ジャーナルの導入 8,231 タイトル(平成 16 年 3 月末現在)
- ・Web of SCIENCE バックファイル追加

#### 目録

- ・目録遡及入力を継続(122,500 冊入力)

#### 施設・設備

- ・附属図書館留学生コーナーの開設(3 階)

#### 研修会等

- ・国立情報学研究所大学図書館関連事業説明会(平成 15 年 10 月 7 日)
- ・国立情報学研究所目録システム地域講習会(図書コース)(平成 15 年 10 月 1 日～3 日)
- ・愛知淑徳大学文学部図書館情報学科学生実習(平成 15 年 8 月 4 日～8 日, 10 名)
- ・セクシュアルハラスメント講習会(平成 15 年 3 月 27 日)

#### 他の図書館等との連携

- ・国立大学図書館協議会: 常務理事館, 理事館, 第 1 部会会長館, 東海地区連絡館,
- ・国公立大学図書館協力委員会委員館
- ・東海地区大学図書館協議会(国公立大学 82 館参加)会長館
- ・愛知図書館協会常務理事館

#### 館長の活動

- ・国立大学図書館協議会: 法人格取得問題に関する附属図書館懇談会世話人,  
電子ジャーナル・タスクフォース主査
- ・東海地区国立大学図書館長懇談会呼びかけ人・世話人
- ・中部図書館学会副会長

## 2 各館の施設・設備

### 中央図書館

#### 主要室概要

	2 階	3 階	4 階	1 階	地下 1 階	5 階	R 1
主要諸室等	閲覧室 PC 利用コーナー 情報検索コーナー 情報サービス課 事務室	閲覧室 グループ学習室 グループ研究室 視聴覚室 海外衛星放送 雑誌ブラウジング ルーム 研究開発室 留学生コーナー	閲覧室 研究個室 共同研究室 特殊形態資料室 グループ研究室 演習室・サテラ イトラボ 展示室 作業室	貴重書室 準貴重書室 マイクロ資料室 書庫	書庫	館長室 部長室 大会議室 小会議室 多目的室 高木家文書室 情報管理課・情報 システム課事務室 電算機室 職員休憩室 職員研修室	機械室
床面積 15,577 m <sup>2</sup>	2,753 m <sup>2</sup>	2,866 m <sup>2</sup>	2,927 m <sup>2</sup>	1,902 m <sup>2</sup>	2,447 m <sup>2</sup>	2,334 m <sup>2</sup>	348 m <sup>2</sup>
収容可能冊数 1,323,900 冊	105,600 冊	199,100 冊	288,400 冊	314,700 冊	416,100 冊		
座席数 1,002 席	297 席	452 席	145 席	76 席	32 席		

### 医学部分館

#### 主要室概要

	2 階	3 階	4 階
主要諸室等	分館長室 事務室 閲覧室 新聞室 情報検索室	開架書架 集密書架	ゼミナール室 医学部史料室 開架書架
床面積 1,906 m <sup>2</sup>	784 m <sup>2</sup>	593 m <sup>2</sup>	529 m <sup>2</sup>
収容可能冊数 175,833 冊			
座席数 189 席	116 席	38 席	35 席

### 医学部分館保健学情報資料室

#### 施設・設備等

	1 階
施設・設備	開架書架 閲覧席 新着雑誌コーナー 情報検索コーナー 参考図書コーナー 複写設備 視聴覚コーナー
床面積	820 m <sup>2</sup>
収容可能冊数	40,861 冊 (開架書架)
座席数	76 席

# 中央図書館平面図

2F [メインフロア]

2,753㎡



3F [学習フロア]

2,866㎡



4F [研究フロア(人文科学)]

2,927㎡



1F [研究フロア(社会・自然科学)]

1,902㎡



B1F [雑誌バック・ナンバーセンター]

2,447㎡



5F [事務フロア]

2,334㎡



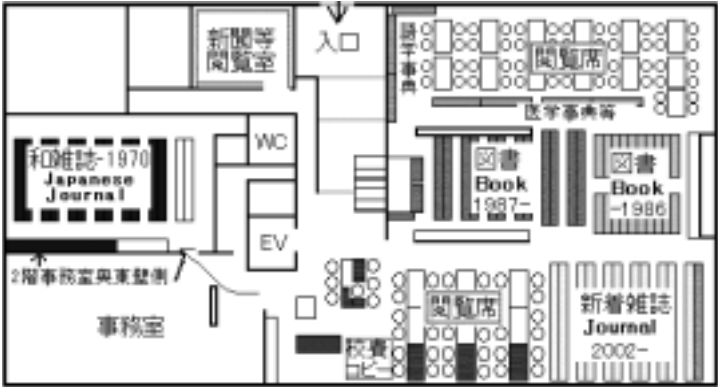
## 面積

利用関係	7,596㎡
収蔵関係	2,854㎡
管理関係	1,522㎡
その他	3,605㎡

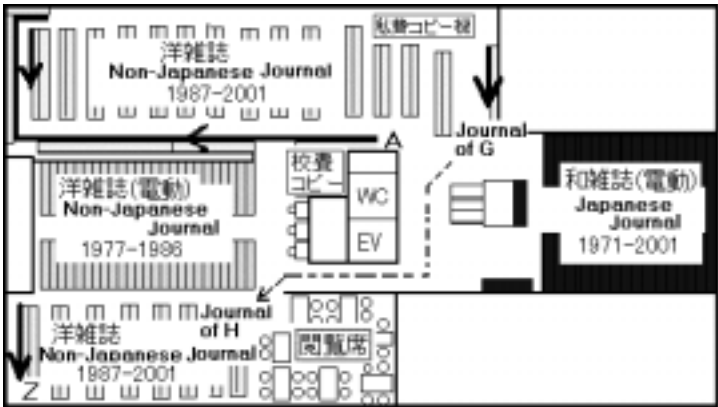
計 15,577㎡

医学部分館平面図

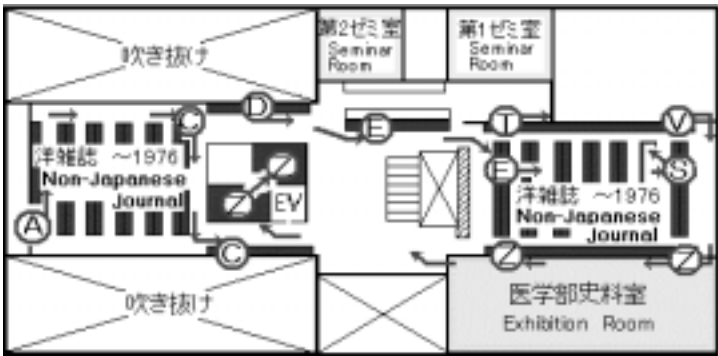
2階 図書・参考図書・新書雑誌・コピー機・カウンター



3階 和雑誌・洋雑誌バックナンバー・コピー機



4階 洋雑誌(1976以前のもの)・ゼミナール室・医学部史料室



面積	
利用関係	739 m <sup>2</sup>
収蔵関係	689 m <sup>2</sup>
管理関係	215 m <sup>2</sup>
その他	325 m <sup>2</sup>
計	1,968 m <sup>2</sup>



### 3 サービス（中央図書館）

#### 施設・設備のサービス

##### 開館時間

曜 日	開館時間
平 日	8:45～22:00
土曜日・日曜日・国民の祝日	8:45～17:00
年末年始・書架整理日	（閉館）

・2003 年度実績  
開館日数 342 日  
開館時間 3,982 時間

##### 入館手続

・名古屋大学学生証，職員証，中央図書館利用証及び中央図書館閲覧申込書による入館を実施している。

#### 資料サービス

##### 資料の利用

・所蔵図書 97 万 4 千冊，雑誌 1 万 5 千タイトルを提供している。

##### 館外貸出

・平日の 21:00 まで図書の貸出を行っている。

##### 学内にない資料の提供

・学内未所蔵の資料については図書館間相互貸借により資料を取り寄せている。

主な依頼先 国内 国公立大学図書館 国会図書館  
国外 英国図書館 欧米の大学図書館等

##### 目録の利用

・1987 年度以降の受入図書（韓国・朝鮮語等の一部の図書を除く）及びほとんどの雑誌の目録を OPAC で提供している。

データ件数（2004 年 3 月末現在） 図書 約 143 万 8 千冊，雑誌 約 4 万種

・1986 年度以前の受入図書の目録はカード目録であるが，現在目録データベースへの入力を行っている。2008 年度完了の予定。

#### 情報サービス

##### 1) 図書館が提供する情報の利用

###### 文献情報データベースの利用

・各種 CD-ROM データベースを館内の専用端末により，提供している。（17 ページ参照）

###### その他

- ・世界中のテレビ放送を視聴することができる海外衛星放送受信設備を整備している。
- ・インターネットによって，図書館に関するニュース，電子ジャーナル等の電子的情報へ迅速にアクセスできるように図書館ホームページを整備している。

##### 2) 図書館外（学内外）にある情報の利用

###### オンライン情報検索の利用

・学外機関の提供している Web of SCIENCE, MAGAZINE PLUS, OVID 等 14 種の Web 版データベースを利用者負担なしに提供している。（16 ページ参照）また，FirstSearch (OCLC), NACSIS-IR（国立情報学研究所），JOIS，STN International（科学技術振興機構），日経テレコン（日本経済新聞社）等を課金方式で提供している。

#### インターネットの利用

- ・館内プロキシサーバを経由するインターネット対応のパソコンが 24 台設置されている。
- ・利用者自身のパソコンをインターネットに接続できる PC 利用コーナーを設けている。
- ・情報メディア教育センターの図書館内サテライトラボに 22 台の P C が設置されている。

#### 3) 電子図書館的機能の強化・高度化

- ・電子図書館推進委員会において、本学に必要な電子図書館的機能について検討している。
- ・電子ジャーナルの 8,200 タイトル余り提供、貴重書の電子化等を行っている。

#### 4) 利用者支援サービス

##### ガイダンス

- ・新入生、留学生、学部学生、大学院学生等に対して各種のガイダンスを実施している。

##### 図書館利用案内

- ・「中央図書館利用案内」(日本語、英語、中国語、韓国語)を作成している。

##### 情報リテラシー教育への支援

- ・基礎セミナーを担当する T.A.(ティーチング・アシスタント)対して「図書館情報探索法講習会」を開催している。T.A.は各々のセミナー受講学生に対して図書館情報探索法の指導を行う。

##### 電子ジャーナル・文献情報データベースの利用講習会を開催している。

- ・春・秋に各々数回ずつ開催し、利用者が電子情報を利用する手助けを行っている。

##### 広報活動

- ・附属図書館報「館燈」を年 4 回発行している。
- ・商議委員会等の委員会の議事要旨を附属図書館ホームページで学内向けに公開している。
- ・学内外の広報誌に随時附属図書館の活動を紹介している。
- ・附属図書館ホームページに、展示会等の催事の案内、「館燈」、「概要」、統計情報等を掲載している。

## 4 資料

### 文庫

#### [中央図書館]

文庫名	数量	配架場所	由来・目録	内容
青木文庫	1,378 冊	文学部	中国文学者青木正児博士の手稿手紙本	中国前近代の詩文詩曲関係図書及び博士が留学時代に収集した劇場のプログラム、新聞の切り抜き資料
伊藤圭介文庫	188 冊	貴重書室	名古屋出身で、日本における近代植物学の祖といわれる伊藤圭介の自筆稿本等	自筆稿本「錦窠植物図説」「錦窠魚譜」「錦窠蟲譜」「錦窠動物図説」「錦窠獸譜」他
内田文庫	54 冊	準貴重書室	地理学者内田寛一の旧蔵書の一部	地理学の学説史上及び探検史や民族学研究上貴重な図書。英・独・仏・伊・露の 5 か国語にわたり、18 世紀後半の刊本 11 冊を含む。
岡谷文庫	4,006 冊	準貴重書室	名古屋の素封家岡谷正男氏の旧蔵書	主として国文、漢文、仏教等に関する古文書
小林文庫	673 冊	準貴重書室	小林忠雄氏の旧蔵書	主として中世の説話、物語
神宮皇学館文庫	14,295 冊	準貴重書室	戦後廃校となった旧制神宮皇学館大学の旧蔵書の一部で神宮文庫の一部を含む	主として宗教、文学、法制、経済に関する和漢書
鈴木楯夫文庫		準貴重書室	鈴木楯夫氏の旧蔵書	社会主義関係の図書、新聞、雑誌及び自筆記事切抜
高木家文書	約 77,000 点	高木家文書室（5 階）	美濃国の豪族で旧旗本高木家伝来の文書	「宝曆治水」等の木曾三川の治水、領内村方支配、財政、家政関係の文書
長谷川文庫	約 83,000 冊	1 階書庫	大正 13 年に名古屋の長谷川時計店主、長谷川与吉氏により名古屋高商（現在の名古屋大学経済学部）へ寄贈された資料	人文・社会・自然科学の全分野にわたる 17 世紀から 20 世紀にかけてのドイツの学位論文(Dissertation)
森本文庫	1,993 冊	準貴重書室	漢学者の森本喬松旧蔵書	「明律国字解」「康熙字典」「資治通鑑」「礼記集註」「日本書紀」「聖武記」等を含む和漢書

#### [法学部・法学研究科]

瀧川文庫	約 2 万点	中央図書館	瀧川幸辰博士の旧蔵書	ドイツの刑法書その他の内外の文献
------	--------	-------	------------	------------------

#### [経済学部・経済学研究科]

イギリス革命関係文献コレクション	664 点	経済学部図書室	昭和 24 年から 41 年までに購入したもの	イギリス革命に関する原資料とその研究論文 310 冊、マイクロフィルム 28 リール、パンフレット類 326 点
小川文庫	330 冊	経済学部図書室	小川氏[名前不詳]の旧蔵書	イギリス経済学とくに古典学派、リカード派社会主義者の著作を含む図書
徳重文庫	約 900 点	経済学部図書室	ハルビン学院大学教授、大連高等商業学校長を務めた徳重伍介の旧蔵書	18 世紀及び 19 世紀の西欧社会思想に関する著作
ベックハルト文庫	1,962 冊	経済学部図書室	財団法人ベックハルト基金からの寄付金で収集した資料	内外の金融論、貨幣論、IMF 等金融機関の刊行物、17 世紀の稀覯書、ドイツ帝国時代の金融・貨幣問題に関するパンフレット

#### [理学部・理学研究科]

池野文庫	354 冊 別刷多数	生命理学図書室	池野成一郎博士の旧蔵書	世界各国の植物学及び遺伝学に関する文献
------	---------------	---------	-------------	---------------------

#### [農学部・生命農学研究科]

石井文庫	1,635 冊	古川総合研究資料館、B 館書庫	石井勇義氏の旧蔵書	植物学、園芸学、本草に関する内外の文献
岡見文庫	116 冊	古川総合研究資料館	岡見義夫氏の旧蔵書	蘭科植物に関する内外の文献

#### [大学院多元数理科学研究科]

ヒルベルト文庫	11,600 冊	教官閲覧室	正田建次郎博士の寄贈	19 世紀末から 20 世紀初頭の最大の数学者 D. ヒルベルトに献呈された論文の別刷
---------	----------	-------	------------	---

## 大型コレクション

資料名	数量・形態	受入年度	内容
Verhandlungen des Bundesrates des Deutschen Reiches. Jg. 1867-1933 (ドイツ帝国議会連邦参議院議事録)	オリジナル 255 冊	1997	ドイツ第二帝政及びワイマール共和国の参議院 Bundesrat, Reichsrat の議事録
The Eighteenth Century : Unit 57-85, with Guidebook 1-90 (18 世紀英語・英語圏刊本集成)	マイクロフィルム 1,225 リール	1995	ESTC に採録された書誌約 50 万点のうち約 20 万タイトルをマイクロ化したものの一部
Appeal Cases to the House of Lords, 1755-1843. (英国貴族院上訴事件判例集)	オリジナル 90 冊	1993	1755 年から 1843 年のスコットランド及びアイルランドの裁判所から英国貴族院になされた上訴事件の判例集
Preussen : Politik, Wirtschaft, Kultur (プロイセンの政治, 経済, 文化)	オリジナル 872 冊	1991	19 世紀を中心としたプロイセンの政治・経済・文化に関する基本的資料及び拾遺
Philosophy of Language Collection (言語哲学コレクション)	オリジナル 141 冊	1989	近代言語学成立前, 17~19 世紀の言語哲学に関する著作
Collection of French Freethinking during the 18th Century. (18 世紀フランス自由思想家コレクション)	オリジナル 514 冊	1987	ヨーロッパ自由思想家の系譜をフランス 18 世紀において辿った文献で, 百科全書派その周辺の多様な思想家達の著作
Russian-USSR : History, Literature, Law, Education, Sociology and Language. (ロシア・ソビエト研究資料集)	マイクロフィルム 411 リール マイクロフィッシュ 54 箱		スラブ古文書, 18 世紀ロシア研究文献, 帝政ロシアの諸統計及び調査報告書, 国民教育及び文学運動に関する雑誌, 新聞・雑誌記事の要旨等
Library of Dr.H.P.Ipsen (H.P イプセン博士旧蔵書)	オリジナル 2,049 冊		欧州諸国の憲法・行政法, 欧州共同体法を主とする図書
Journal of the House of Lords. The Rolls of Parliament. (英国貴族院日誌)(英国議会古記録)	オリジナル 246 冊		前者は 1500 年から現在に至るイギリス貴族院(上院)の公式議事録, 後者は 1278 年から 1503 年の英国議会の議事録
A Collection of Medieval Christian Theology and Vernacular in Europe. (ヨーロッパ中世キリスト教神学及び世俗文学研究コレクション)	リプリント 777 冊		1643 年から 1833 年にかけて刊行されたキリスト教聖者伝記集の復刻版及び中世文学に関する米国学位論文の集成
A Collection of European Education : History & Methodology. (ヨーロッパ教育史・教育理論研究コレクション)	オリジナル 659 冊		英米独仏の近代以後の教育学, 教育史及び教育思想関係の図書
The Library of Prof. Walther Hubatsch. (フーバツチュ教授旧蔵書)	オリジナル 4,868 冊	1986	プロイセンの政治, 行政史, 教会史, 地方史, 軍事・海事史に関する図書及び抜刷他
The Library of Pamphlets Formed Mainly by George William Lyttelton. (リトルトン卿収集パンフレット集成)	オリジナル 1,593 冊	1985	英国リトルトン男爵家旧蔵の社会, 教育, 労働問題に関するパンフレット
Early English Books, 1475-1700. STC I :Unit 1-48 STC II:Unit 1-56 (英国近世初期書籍集成)	マイクロフィルム 3,285 リール	1984 1982	近世初期の英語図書約 56,000 点を収めたもの
Tibetan Texts. (チベット仏教全書)	リプリント 735 冊	1983	1959 年の中国の「解放」の影響で流出したチベットの仏教文献をインドで翻刻したもの
A Collection of European Journal of 18th and 19th Centuries. (18-19 世紀ヨーロッパ雑誌集成)	リプリント マイクロフィルム	1981	18, 19 世紀に英・独・仏で刊行された総合雑誌の集成で, 一部 17 世紀末のものを含む
Hobbes Collection (ホブズ・コレクション)	オリジナル 880 冊	1980 1979	Thomas Hobbes の著作及びその影響下に展開されるイギリス近代思想史に関する原典のコレクション
Great Britain Parliamentary Debates, 1836-1975. (ハンサード: 英国議会議事録)	オリジナル 900 冊	1978	英国議会の本会議の討論を含む議事録
Indian Legislative series (インド立法関係史料集)	マイクロフィッシュ		1854 年から 1947 年に至る英領インドの中央及び地方政府の立法に関わる議事録および関係資料を網羅した史料集
Journal Officiel et Debates Parlementaires, 1869-1968. (フランス官報及び議会議事録)	マイクロフィルム		フランスの法令, 両院の議事録, 審議関連資料等

## 5 図書館からの情報発信

### 経緯と現状

- 昭和45年10月 附属図書館報「館燈」創刊
- 平成8年4月 附属図書館ホームページを公開
- 10年4月 伊藤圭介文庫データベースを公開  
紀要情報照会システム公開
- 14年10月 附属図書館ホームページのリニューアル
- 15年10月 伊藤圭介文庫データベースのリニューアル、「錦窠図譜の世界」公開

### 図書館ホームページ

ホームページ (<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp>)



伊藤圭介文庫ホームページ (<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/keisuke>)



最近の刊行物

## 刊行物

### 継続中の刊行物

- ・名古屋大学附属図書館概要 (年1回)
- ・附属図書館報『館燈』 (年4回)
- ・中央図書館利用案内 (年1回)
- ・LIBST Newsletter (研究開発室) (年3回)
- ・名古屋大学附属図書館研究年報 (研究開発室) (年1回)
- ・名古屋大学附属図書館研究開発室年次報告 (研究開発室) (年1回)

### 主要刊行物

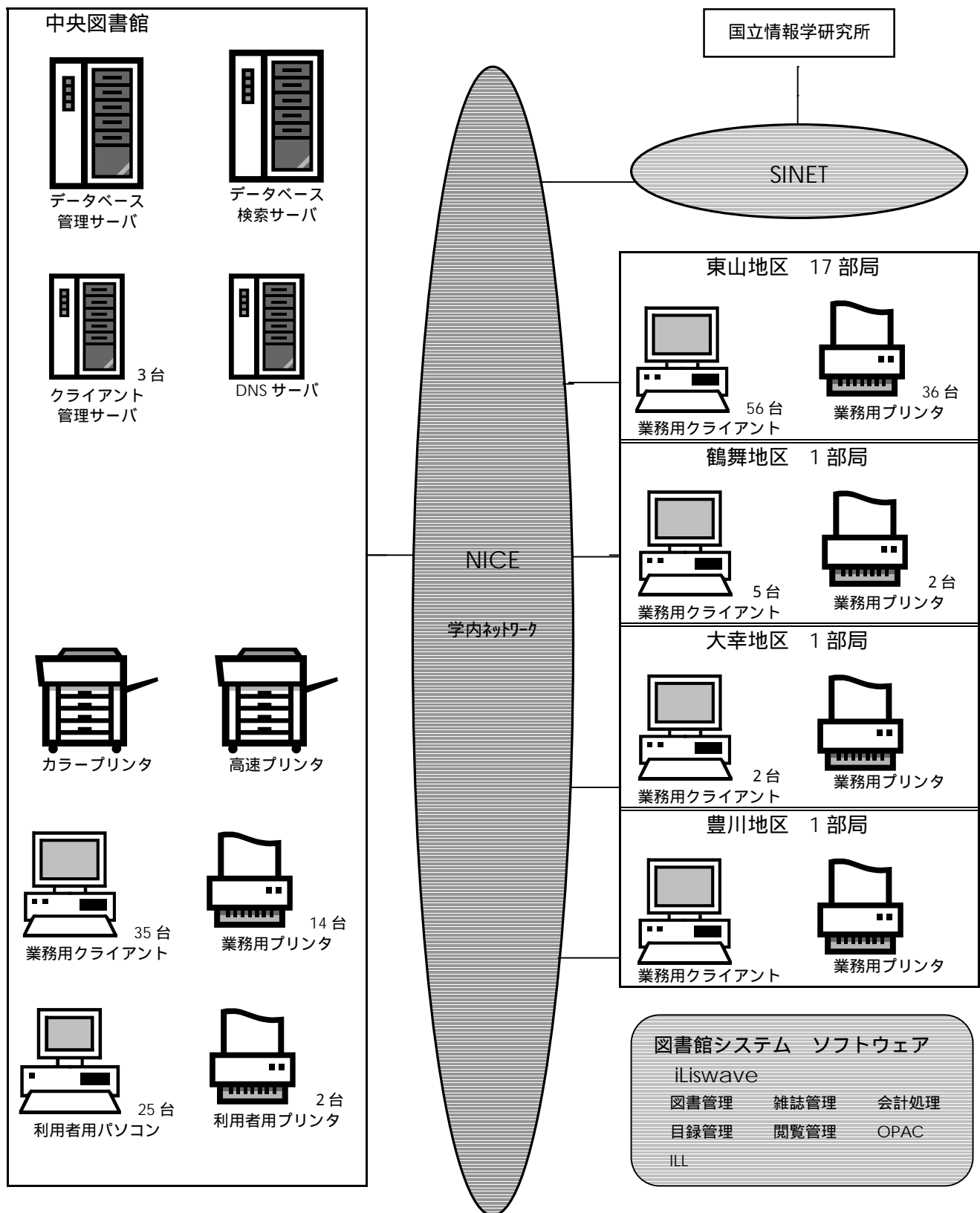
- ・「和歌の書物 - 新古今和歌集とその周辺 - 」 図録ガイド [冊子] 2004
- ・「錦窠図譜の世界 - 幕末・明治の博物誌 - 」 図録ガイド [冊子] 2003
- ・「川とともに生きてきた - 新発見史料・北高木家文書にみる木曾三川流域の歴史・環境・技術 - 」 図録ガイド [冊子] 2003
- ・「古書は語る - 館蔵の江戸文学資料を中心に - 」 図録ガイド [冊子] 2002
- ・名古屋大学附属図書館外部評価報告書 (平成14年2月) 2002
- ・附属図書館自己点検評価報告書 (平成13年3月) 2001
- ・江戸から明治の自然科学を拓いた人 - 伊藤圭介没後100年記念シンポジウム - [冊子] 2001
- ・「川とともに生きてきた」 [平成12年度展示会パンフレット] 2001
- ・「『百科全書』とその時代」展 [平成11年度展示会パンフレット] 1999
- ・米国のデジタルライブラリー (電子図書館) に関する調査報告書 1999
- ・名古屋大学蔵漢籍目録稿 1999
- ・名古屋大学所蔵古典籍国書総合目録 1998
- ・利用者の要望にどう応えるか  
- 名古屋大学附属図書館自己評価報告書 - (平成8年3月) 1996
- ・名古屋大学附属図書館所蔵和漢古典籍目録稿 1995
- ・現状と課題 - 自己評価報告書 - 1993
- ・長谷川文庫目録 5冊 1991 - 1992
- ・名古屋大学附属図書館業務電算処理システム報告書 1983
- ・イギリス近代思想史原典コレクション目録 第 期, 第 期 1982 - 1983
- ・高木家文書目録 5巻 1978 - 1983
- ・高木家文書調査報告 6巻 1972 - 1977
- ・名古屋大学蔵書目録 古書の部 第1集 神宮皇学館文庫 1962
- ・伊藤文庫図書目録 1956

## 6 図書館システム

### 沿革及び電子図書館への取り組み

昭和53年	6月	図書館業務電算処理委員会設置
	10月	JOIS 受託検索サービス開始
昭和56年	2月	名古屋大学附属図書館電算処理体制準備委員会設置
	10月	電子計算機 M160F, V830 導入（富士通）
57年	1月	閲覧管理，雑誌管理システム稼動
	5月	図書管理（受入）システム 中央図書館，医学部分館及びプラズマ研究所で稼動
59年	4月	電子計算機を M340 に更新（富士通）
		図書館業務電算化推進委員会設置
60年	2月	学術情報センターとの接続開始
62年	4月	オンライン目録検索システム稼動
	6月	受入管理システム拡充
		新図書管理システム試行
63年		STN 受託検索サービス開始
平成2年	4月	大型計算機センターによる OPAC サービス開始
4年	3月	電子計算機機種更新（富士通）
		NICE（学内 LAN）による OPAC 提供開始
		BA, ERIC, NTIS, DAO, SCI 等の CD-ROM サービスを開始
	6月	医学部分館 NICE により CD-ROM 情報検索サービス（MEDLINE）の開始
5年	4月	NACSIS-IR，日経テレコン受託サービス開始
	10月	NICE による CD-ROM 情報検索サービス（BA, ERIC, NTIS, MEDLINE）の開始
7年	11月	パソコンによる図書館利用ガイド公開
8年	3月	電子計算機機種更新（日本電子計算）
	4月	附属図書館ホームページの開設
		雑誌新着情報の OPAC での提供
		OCLC FirstSearch サービス開始
		利用者用 OPAC 端末を増設
9年	4月	休日開館時の OPAC サービス開始
	10月	学位論文目録データベース公開
	12月	CD-ROM サーバーの更新
10年	1月	科学研究費補助金及び教育研究特別経費（総長裁量経費）による遡及入力, 伊藤圭介 文庫の画像データベース化及び学内刊行紀要の全文データベース化開始
	4月	電子図書館推進委員会設置
		PsycLit（NICE による CD-ROM 情報検索サービス）開始
11年	4月	EMBR サービス開始
12年	1月	電子計算機機種更新（富士通）
		電子ジャーナル 2,000 タイトル（EBSCOhost Academic SearchElite, FirstSearch ECO, Science Direct-21）のサービス開始
	5月	PC 利用コーナー開設
13年	6月	電子ジャーナルアクセスサービス（全学で利用できる電子ジャーナル 4,498 タイトルの検索利用システム）の開始
14年	3月	Web of SCIENCE のサービス開始
		雑誌記事索引/MAGAZINE PLUS のサービス開始
14年	4月	電子ジャーナルサービスの拡充（6,000 タイトル）
	6月	JCR Web 版に切替
14年	10月	ホームページのリニューアル
		電子展示「古書は語る」の公開
15年	4月	BA, ERIC, EMBR, MEDLINE, PsycINFO, NTIS を Web 版に切替
		DAO（スタンドアロン）を PQDD（Web 版）に切替
	10月	電子展示「錦窠図譜の世界」の公開
16年	2月	Japan Knowledge のサービス開始
	4月	朝日新聞記事データベース「聞蔵（きくぞう）DNA」のサービス開始
		雑誌記事索引（日外アソシエーツ）のサービス終了

## システム構成図






・OPAC・インターネット端末（24台）



<2F>14台 <3F>6台 <4F>2台 <B1F>2台

・サテライトラボ（4F、PC22台）  
情報メディア教育センターの利用者ID必要

・PC利用コーナー（情報コンセント 14口）

 無線LANカード（20）  
Ethernetケーブル（14） } 利用者貸出

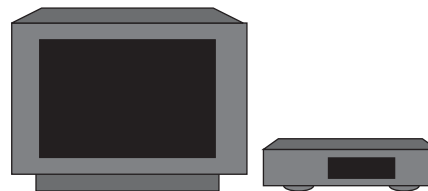
世界の窓（3F）  
海外衛星放送受信システム

ASIASAT2  
KOREASAT 1/2  
APSTAR1A  
PANAMSAT8  
JCSAT3

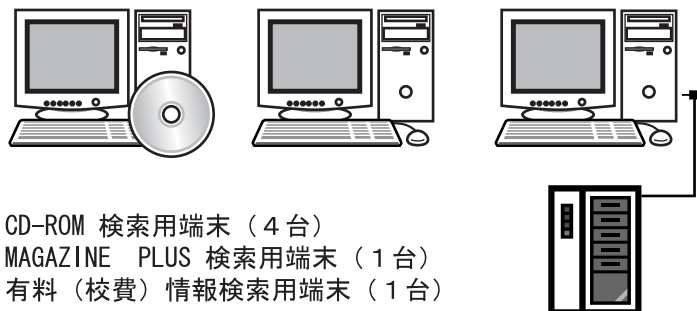


屋上アンテナ

視聴可能チャンネル（全31）



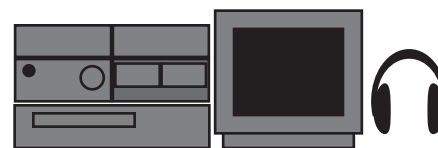
情報検索コーナー



CD-ROM 検索用端末（4台）  
MAGAZINE PLUS 検索用端末（1台）  
有料（校費）情報検索用端末（1台）

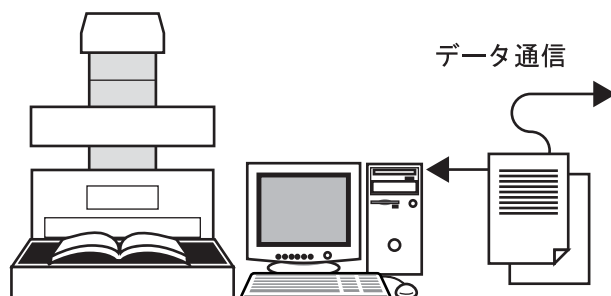
CD-ROM チェンジャー

視聴覚室（3F）

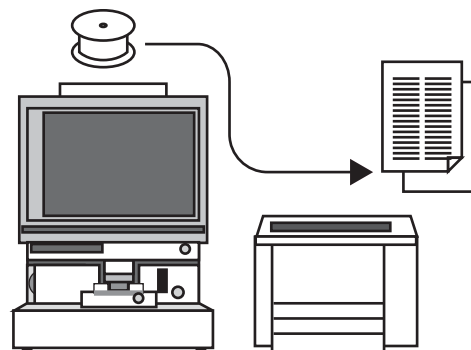


<10ブース>  
ビデオデッキ（VHS×6台, β 1台）  
CDプレーヤー（10台）  
カセットデッキ（6台）  
DVDプレーヤー（8台）

Document Delivery System  
（ILL対応）



マイクロフィルム  
リーダー&プリンター



## 利用できるデジタルコンテンツ

1 電子ジャーナル		
<ul style="list-style-type: none"> <li>ScienceDirect(Elsevier)</li> <li>EBSCOhost Academic Search IEite</li> <li>FirstSearch ECO</li> <li>Wiley InterScience EAL</li> <li>Blackwell</li> <li>Cambridge U.P.</li> <li>Kluwer</li> <li>Springer LINK</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JSTOR</li> <li>PCI Fulltext</li> <li>BioOne</li> <li>ProQuest ABI/Inform Select</li> <li>ProQuest Newspapers</li> <li>Nature Publishing Group</li> <li>Science</li> <li>Cell Press</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AGU</li> <li>ProQuest Computing</li> <li>Mental Health Collection(OVID)</li> <li>Lippincott Williams &amp; Wilkins 100(OVID)</li> <li>ACS</li> <li>AIP, APS</li> <li>IEEE</li> <li>Emerald</li> </ul>
2 オンラインデータベース(*は利用者負担あり)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>MAGAZINE PLUS</li> <li>Japan Knowledge</li> <li>開蔵 DNA for Libraries</li> <li>NACSIS-IR*</li> <li>JOIS*</li> <li>日経テレコン 21*</li> <li>Biological Abstracts(1989-)</li> <li>EBMR(1991-)</li> <li>ERIC(1966-)</li> <li>PsycINFO(1887-)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>STN International*</li> <li>FirstSearch*</li> <li>Web of SCIENCE ( 1975- )</li> <li>Journal Citation Report ( 2000- )</li> <li>MEDLINE(1966-)</li> <li>NTIS(1970-)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PQDD</li> </ul>
3 主なスタンドアロンCD-ROMデータベース(中央図書館館内利用)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>戦後 50 年朝日新聞見出しデータベース (1945-1995)</li> <li>日本経済新聞 (1990-)</li> <li>CD-HIASK (朝日新聞) (1996-)</li> <li>国立国会図書館所蔵逐次刊行物目録 1999 年現在</li> <li>国立国会図書館蔵書目録(明治期) (1868-1949)</li> <li>大宅壮一文庫雑誌記事索引(1992-2001)</li> <li>JICST 資料所蔵目録 1997 年現在</li> <li>Bibliographie nationale francais(1970-) 3rd ed.</li> <li>English Short Title Catalogue (1473-1800)</li> <li>Myriade</li> <li>Index Translationum (1979-)</li> <li>Indexes of British Parliamentary Papers <ul style="list-style-type: none"> <li>House of Commons 1801-1944/45</li> <li>House of Lords 1801-1922</li> </ul> </li> <li>Journal Citation Reports. Science (1994-2001)</li> <li>Journal Citation Reports. Social Sciences (1994-2001)</li> <li>角川日本地名大辞典 CD-ROM 版</li> <li>世界大百科事典第 2 版プロフェッショナル版</li> <li>理科年表 (1925-1999)</li> <li>Dictionary of National Biography</li> <li>Who's Who (1897-1998)</li> <li>The Oxford English Dictionary</li> <li>PDF-2(Powder Diffraction File)</li> </ul>		

## 7 研究開発

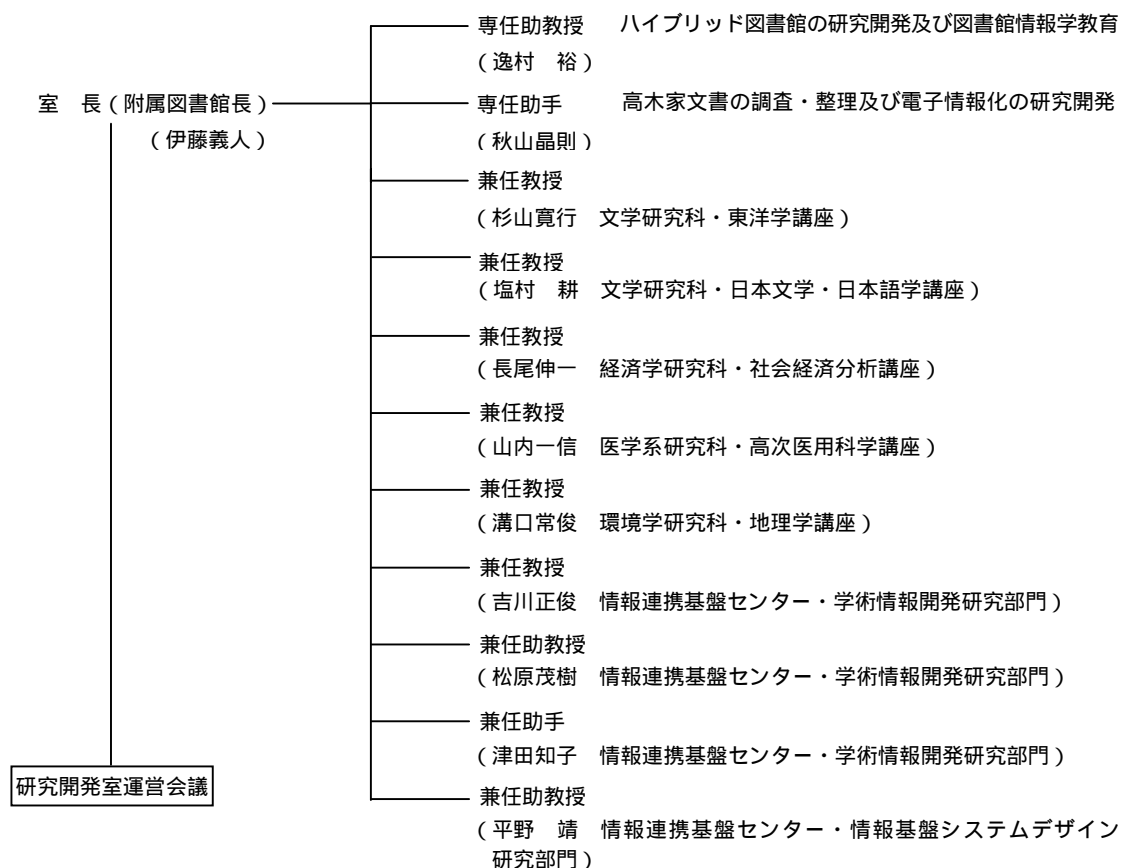
### 研究開発室の設置

大学における学術情報の収集，保存，提供等の教育研究を支援するため，研究開発及び図書館情報教育の実施，ハイブリッド図書館としての機能の強化，高度な図書館サービスの実現を目的として平成13年4月から名古屋大学附属図書館研究開発室が設置された。

新たな教育のニーズに対応した教育研究機能の高度化を図り，時代に適応した役割を果たすため，研究開発室員の教官を中心に精力的な研究開発を進めている。

更に平成14年4月には，兼任教官7名、平成15年4月には更に1名が加わり、研究分野を大きく広げて、文・理・医の様々な分野からのアプローチで研究活動を行っている。

### 研究開発室の組織



- ・研究開発事項及び図書館情報教育に係る企画立案に関する事項の審議
- ・研究開発及び図書館情報教育の実施に関する事項の審議

### 研究開発室の刊行物

- ・LIBST Newsletter（平成14年9月～ 年3回）
- ・名古屋大学附属図書館研究年報（平成15年3月～）
- ・名古屋大学附属図書館研究開発室年次報告（平成15年3月～）

## 8 統計\*

### 経費

#### ・図書費

(単位：千円)

	年 度	文部科学省配分	学内経費	寄付金・その他	合 計
中央図書館	1999	26,196	58,709	22	84,927
	2000	26,278	61,855	0	88,133
	2001	27,207	61,855	0	89,062
	2002	18,078	110,505	0	128,583
	2003	15,809	124,900	0	140,709
医学部分館	1999	3,497	89,088	814	93,399
	2000	4,457	104,469	1,495	110,421
	2001	5,508	95,826	1,077	102,411
	2002	5,361	99,665	4,379	109,405
	2003	5,664	105,282	1,360	112,306
部局図書室	1999	0	658,783	4,302	663,085
	2000	0	629,210	1,084	630,294
	2001	0	613,323	2,336	615,659
	2002	0	597,540	0	597,540
	2003	0	595,562	0	595,562
合 計	1999	29,693	806,580	5,138	841,411
	2000	30,735	795,534	2,579	828,848
	2001	32,715	771,004	3,413	807,132
	2002	23,439	807,710	4,379	835,528
	2003	21,473	825,744	1,360	848,577

#### ・運営費

(単位：千円)

	年 度	文部科学省配分	学内経費	その他の経費	合 計
中央図書館	1999	58,671	123,810	0	182,481
	2000	60,464	118,693	0	179,157
	2001	60,026	177,391	0	257,417
	2002	52,432	171,615	0	224,047
	2003	65,861	171,555	0	237,416
医学部分館	1999	1,190	22,505	0	23,695
	2000	1,364	17,638	2,000	21,002
	2001	1,212	21,048	51	22,311
	2002	1,883	16,830	1,537	20,250
	2003	1,070	18,495	4,579	24,144
部局図書室	1999	1,300	88,408	0	89,708
	2000	2,049	107,626	0	109,675
	2001	981	84,961	0	85,942
	2002	1,958	100,816	0	102,774
	2003	1,045	93,801	0	94,846
合 計	1999	61,161	234,723	0	295,884
	2000	63,877	243,957	2,000	309,834
	2001	62,219	303,400	51	365,670
	2002	56,273	289,261	1,537	347,071
	2003	67,976	283,851	4,579	356,406

\*2000年度からの医学部分館の統計には保健学情報資料室（旧医療技術短期大学部図書室）の数を含む。

## 資 料

### ・蔵書冊数の推移

(単位：冊)

	年 度	和 書	洋 書	合 計
中央図書館	1999	564,916	402,465	967,381
	2000	572,202	406,726	978,928
	2001	584,584	411,074	995,658
	2002	591,252	412,428	1,003,680
	2003	555,170	426,556	981,726
医学部分館	1999	62,771	102,836	165,607
	2000	91,270	109,748	201,018
	2001	92,551	110,640	203,191
	2002	94,164	111,452	205,616
	2003	92,920	109,278	202,198
前局図書室	1999	742,753	774,229	1,516,982
	2000	744,790	790,062	1,534,852
	2001	757,011	801,840	1,558,851
	2002	776,090	813,327	1,592,407
	2003	777,983	808,105	1,586,088
合 計	1999	1,370,440	1,279,530	2,649,970
	2000	1,408,262	1,306,536	2,714,798
	2001	1,434,146	1,323,554	2,757,700
	2002	1,461,506	1,337,207	2,801,713
	2003	1,426,073	1,343,939	2,770,012

### ・図書種類別受入冊数(2003)

(単位：冊)

	購 入		寄 贈		そ の 他		合計
	和 書	洋 書	和 書	洋 書	和 書	洋 書	
中央図書館	7,396	850	11,855	1,010	1,292	3,155	25,558
医学部分館	759	310	681	113	537	1,583	3,983
部局図書室	10,612	6,379	3,153	2,506	3,328	5,478	31,456
合 計	18,767	7,539	15,689	3,629	5,157	10,216	60,997

### ・視聴覚資料等所蔵数(2003)

(単位：点)

	中央図書館	医学部分館	部局図書室
マイクロフィルム	161	0	12,877
マイクロフィッシュ	29	0	1,304
スライド	1	0	3
ビデオテープ	1003	483	1,667
映画	0	0	5
オーディオテープ	336	12	126
CD, LD, DVD	248	10	563
CD-ROM	78	19	662
レコード	8	0	9

・図書受入冊数の推移

(単位：冊)

	年 度	和 書	洋 書	合 計
中央図書館	1999	6,387	4,932	11,319
	2000	10,279	4,026	14,305
	2001	11,983	3,347	15,330
	2002	19,520	3,362	22,882
	2003	20,543	5,015	25,558
医学部分館	1999	888	1,193	2,081
	2000	2,589	2,518	5,107
	2001	1,666	2,304	3,970
	2002	1,632	2,288	3,920
	2003	1,977	2,006	3,983
部局図書室	1999	19,613	18,147	37,760
	2000	18,180	19,406	37,586
	2001	20,602	22,003	40,605
	2002	19,994	17,477	37,471
	2003	17,093	14,363	31,456
合 計	1999	26,888	24,272	51,160
	2000	31,048	25,950	56,998
	2001	34,251	27,654	61,905
	2002	41,146	23,127	64,273
	2003	39,613	21,384	60,997

・雑誌所蔵タイトル数(2003)

(単位：種)

	中央図書館	医学部分館	部局図書室	合 計
和雑誌	8,823	2,288	10,726	21,837
洋雑誌	7,330	2,252	9,983	19,565
合 計	16,153	4,540	20,709	41,402

・雑誌所蔵タイトル数の推移

(単位：種)

年 度	中央図書館		医学部分館		部局図書室		合 計		合 計
	和雑誌	洋雑誌	和雑誌	洋雑誌	和雑誌	洋雑誌	和雑誌	洋雑誌	
1999	7,955	7,113	1,730	2,072	10,900	9,937	20,585	19,122	39,707
2000	8,043	7,113	2,205	2,192	10,446	9,855	20,694	19,160	39,854
2001	8,142	7,113	2,196	2,216	10,514	9,971	20,852	19,300	40,152
2002	8,217	7,113	2,227	2,230	9,361	10,021	19,805	19,364	39,169
2003	8,823	7,330	2,288	2,252	10,726	9,983	21,837	19,565	41,402

・雑誌種類別受入タイトル数(2002)

(単位：種)

	購 入		寄 贈		合 計		合 計
	和雑誌	洋雑誌	和雑誌	洋雑誌	和雑誌	洋雑誌	
中央図書館	321	873	1,749	39	2,070	912	2,982
医学部分館	292	574	656	232	948	806	1,754
部局図書室	1,699	2,839	4,319	1,048	6,018	3,887	9,905
合 計	2,312	4,286	6,724	1,319	9,036	5,605	14,641

・雑誌受入タイトル数の推移

(単位：種)

年 度	中央図書館		医学部分館		部局図書室		合 計		合 計
	和雑誌	洋雑誌	和雑誌	洋雑誌	和雑誌	洋雑誌	和雑誌	洋雑誌	
1999	3,462	1,039	622	897	6,487	4,552	10,571	6,488	17,059
2000	3,570	1,027	945	974	6,219	4,348	10,734	6,349	17,083
2001	3,653	797	901	945	6,224	4,110	10,778	5,852	16,630
2002	3,728	797	892	849	6,162	3,933	10,782	5,579	16,361
2003	2,070	912	948	806	6,018	3,887	9,036	5,605	14,641

## サービス

### ・利用対象者数(2004) (単位：人)

対象者	中央図書館
学部学生等	10,233
大学院学生等	6,304
教職員等	6,670
合 計	23,207

### ・開館状況(2003) (単位：日)

	中央図書館	医学部分館
総開館日数	342	273
時間延長	232	203
土曜開館	48	41
日曜・祝日開館	61	0
総開館時間	3,982	2,629

### ・月別入館者数(2003) (単位：人)

月	中央図書館
4月	55,212
5月	72,525
6月	74,640
7月	73,966
8月	49,215
9月	87,966
10月	55,011
11月	52,569
12月	47,392
1月	69,948
2月	49,443
3月	32,896
合 計	720,783
1日平均	2,108

### ・入館者数の推移 (単位：人)

年 度	中央図書館
1999	630,535
2000	644,230
2001	654,886
2002	673,632
2003	720,783

### ・学外利用者入館者数の推移(下の段は、内数で一般市民の入館者数) (単位：人)

年 度	中央図書館
1999	19,811
	13,860
2000	19,569
	13,096
2001	17,111
	11,313
2002	16,768
	9,933
2003	24,506
	14,758

### ・利用者別館外貸出冊数(2003) (単位：冊)

対 象 者	中央図書館	医学部分館	部局図書室	合 計
学 生	120,389	12,919	52,616	185,924
教職員	10,316	1,495	13,361	25,172
その他	519	211	437	1,167
合 計	131,224	14,625	66,414	212,263

・館外貸出冊数の推移

(単位：冊)

年 度	中央図書館	医学部分館	部局図書室	合 計
1999	107,023	9,415	70,855	187,293
2000	109,519	11,665	62,760	183,944
2001	113,101	12,247	73,586	198,934
2002	127,182	14,038	73,402	214,622
2003	131,224	14,625	66,414	212,263

・学外文献複写件数(2003)

(単位：件)

	受 付				依 頼			
	大学図書館	その他	海外	計	大学図書館	その他	海外	計
中央図書館	11,110	88	16	11,204	273	4	407	684
医学部分館	8,471	2,857	0	11,328	4,135	65	35	4,235
部局図書室	4,780	321	0	5,101	7,081	500	35	7,616
合 計	24,351	3,266	16	27,633	11,489	569	477	12,535

・文献複写件数の推移

(単位：件)

	年 度	学 外		学 内		合 計	
		受 付	依 頼	受 付	依 頼	受 付	依 頼
中央図書館	1999	11,880	947	1,027	0	12,907	947
	2000	12,410	618	1,684	0	14,094	618
	2001	11,985	597	1,418	0	13,403	597
	2002	11,525	575	957	0	12,489	575
	2003	11,204	684	791	0	11,995	684
医学部分館	1999	14,148	5,955				
	2000	18,565	7,611				
	2001	11,392	7,379				
	2002	13,573	6,399				
	2003	11,328	4,235				
部局図書室	1999	7,162	11,380				
	2000	8,169	9,950				
	2001	7,117	9,688				
	2002	5,654	8,216				
	2003	5,101	7,616				
合 計	1999	30,607	17,728				
	2000	33,190	18,282				
	2001	39,144	18,179				
	2002	30,494	17,664				
	2003	27,633	12,535				

・現物貸借件数(2003)

(単位：件)

	受 付				依 頼			
	大学図書館	その他	海外	計	大学図書館	その他	海外	計
中央図書館	1,190	79	1	1,270	107	5	36	148
医学部分館	22	3	0	25	61	2	0	63
部局図書室	967	45	0	1,012	1,491	52	8	1,551
合 計	2,179	127	1	2,307	1,659	59	44	1,762



・現物貸借件数の推移

(単位：件)

	年 度	学 外		学 内		合 計	
		貸 出	借 受	貸 出	借 受	貸 出	借 受
中央図書館	1999	1,211	353	0	0	1,211	353
	1999	1,247	75	0	0	1,247	75
	2000	1,329	93	0	0	1,329	93
	2001	1,237	96	0	0	1,237	96
	2003	1,270	148	0	0	1,270	148
医学部分館	1999	16	15				
	2000	41	32				
	2001	31	45				
	2002	29	28				
	2003	25	63				
部局図書室	1999	870	1,524				
	2000	960	1,669				
	2001	1,105	2,064				
	2002	1,028	1,629				
	2003	1,012	1,551				
合 計	1999	2,097	1,892				
	2000	2,248	1,776				
	2001	2,465	2,202				
	2002	2,294	1,753				
	2003	2,307	1,762				

・参考調査等質問件数の推移

年 度	中央図書館	医学部分館	部局図書室	合 計
1999	4,193	2,792	20,528	27,513
2000	4,555	5,706	15,239	24,870
2001	3,974	5,646	12,416	22,036
2002	3,357	5,499	15,062	23,918
2003	5,723	5,683	13,133	24,539

・学外図書館等利用紹介件数の推移

年 度	中央図書館	医学部分館	(単位：件)
1999	905	13	
2000	610	14	
2001	524	20	
2002	516	41	
2003	371	46	

図書館からの情報発信

・OPACデータ数の推移 (単位：件)

年 度	件 数
1999	812,259
2000	974,943
2001	1,068,169
2002	1,268,231
2003	1,430,254

・遡及入力件数 (単位：件)

年 度	件 数
1999	68,359
2000	77,519
2001	109,813
2002	134,558
2003	122,500

## 電子情報サービス

### ・月別電子情報サービスアクセス件数(2003)

(単位：件)

月	図書館ホームページ		OPAC		伊藤圭介文庫(旧)		紀要情報照会		伊藤圭介文庫・高木家文書	
	Total	学外	Total	学外	Total	学外	Total	学外	Total	学外
4	659,327	260,257	84,337	12,214	137,642	134,808	15,683	14,338		
5	752,957	295,377	114,004	15,634	121,781	114,048	18,890	17,604		
6	742,607	299,354	107,502	14,764	145,754	107,770	23,784	22,025		
7	698,492	307,535	107,801	16,490	219,915	182,931	17,254	15,993		
8	537,044	251,458	65,453	12,104	123,142	106,515	13,191	12,264		
9	623,606	262,906	83,730	13,649	233,321	128,829	11,190	10,408		
10	719,117	284,142	98,096	15,609	152,874	93,798	14,739	13,928	62,025	24,168
11	660,110	278,820	94,078	16,441	167,574	167,225	11,302	10,647	23,291	16,358
12	604,987	268,598	86,118	15,529	101,880	101,650	14,204	13,453	12,999	9,518
1	664,454	295,478	96,646	15,509	59,990	59,317	13,501	12,621	11,464	9,632
2	579,386	244,051	63,524	12,331	45,975	45,736	12,826	11,446	9,175	7,002
3	562,579	248,707	47,885	10,027	137,597	126,700	260,024	14,049	30,560	14,867
計	7,804,666	3,293,683	1,049,174	174,301	1,647,445	1,369,327	426,588	168,774	149,514	81,545
1日平均	21,383	9,032	2,867	465	4,514	3,752	1,169	462	817	446

### ・電子情報サービスアクセス件数の推移

(単位：件)

年度	図書館ホームページ		OPAC		伊藤圭介文庫(旧)		紀要情報照会		伊藤圭介文庫・高木家文書	
	Total	学外	Total	学外	Total	学外	Total	学外	Total	学外
2000	4,623,597	2,592,650	756,454	64,902	1,075,139	1,031,260	174,683	153,213	-	-
2001	5,054,187	3,315,659	816,935	86,889	1,863,024	1,808,487	61,311	41,624	-	-
2002	7,175,066	4,023,771	927,759	127,410	1,605,293	1,555,333	208,219	155,885	-	-
2003	7,804,666	3,293,683	1,049,174	174,301	1,647,445	1,369,327	426,588	168,774	149,514	81,545

## 文献情報データベース・サービス

### ・月別データベース(Web版)アクセス件数(2003)

(単位：件)

月	MEDLINE	BA	ERIC	PsycINFO	NTIS	EBMR	合計
4	1,427	683	46	391	19	232	2,798
5	1,528	657	71	684	30	288	3,258
6	1,892	585	45	554	12	377	3,465
7	1,649	452	46	496	20	146	2,809
8	1,190	297	48	446	18	50	2,049
9	1,386	442	27	457	13	97	2,422
10	1,599	594	50	667	8	61	2,979
11	935	392	43	534	7	60	1,971
12	1,133	478	39	638	6	70	2,364
1	1,170	720	40	434	9	57	2,430
2	1,060	443	48	404	6	42	2,003
3	986	345	60	400	5	54	1,850
計	15,955	6,088	563	6,105	153	1,534	30,398
1日平均	44	17	2	17	0.4	4	83

・データベースアクセス件数の推移（2003年度～ Web版）

（単位：件）

年 度	MEDLINE	BA	ERIC	PsycINFO	NTIS	EBMR	合 計
1999	52,599	8,563	749	3,683	520	715	66,829
2000	42,342	10,706	673	4,150	473	1,089	59,433
2001	25,235	7,734	545	4,194	328	1,233	39,269
2002	20,314	7,409	528	4,170	318	855	33,594
2003	15,955	6,088	563	6,105	153	1,534	30,398

・月別データベース（Web版）アクセス件数(2003)

月	Web of Science	雑誌記事索引 + MAGAZINE PLUS
4	3,173	2,565
5	3,339	4,067
6	3,011	3,974
7	2,508	3,563
8	2,215	2,540
9	2,809	2,598
10	2,305	3,805
11	2,970	3,559
12	3,010	3,202
1	3,562	2,985
2	3,092	2,268
3	2,606	2,107
計	35,600	37,233
1日平均	97	102

・データベース（Web版）アクセス件数の推移（単位：件）

年 度	Web of Science	JCR	雑誌記事索引 + MAGAZINE PLUS
2001	-	-	20,102
2002	22,824	3,592	36,742
2003	35,600	8,122	37,233

電子ジャーナル・サービス

・月別データベース・アクセス件数（全文表示件数）(2003)

（単位：件）

月	Science Direct	Springer LINK	Blackwell Synergy	Wiley InterScience	Kluwer Online	FirstSearch ECO	EBSCOhost	合 計
4	29,529	1,295	2,602	4,475	1,153	355	982	40,391
5	32,880	1,824	3,343	5,145	1,317	346	806	45,661
6	34,139	1,841	3,413	5,045	1,436	422	972	47,268
7	33,616	1,287	2,989	5,003	1,256	436	1,298	45,885
8	24,041	1,381	2,668	2,727	1,018	266	969	33,070
9	29,072	2,299	3,826	4,179	1,582	290	792	42,040
10	37,870	2,044	3,808	4,419	1,290	281	1,742	51,454
11	31,661	1,900	3,611	4,531	1,115	357	1,826	45,001
12	35,240	1,681	3,439	3,780	1,943	360	1,795	48,238
1	34,223	8,764	4,067	4,419	1,035	210	1,773	54,491
2	30,909	10,604	5,347	3,946	1,077	193	1,308	53,384
3	28,633	6,861	4,722	4,080	1,044	483	1,284	47,107
計	381,813	41,781	43,835	51,749	15,266	3,999	15,547	553,990
1日平均	1,043	114	120	141	42	11	42	1,514

・データベース・アクセス件数（全文表示件数）の推移

（単位：件）

年 度	Science Direct	Springer LINK	Blackwell Synergy	Wiley InterScience	Kluwer Online	FirstSearch ECO	EBSCOhost	合 計
1999	143,000	-	-	-	-	458	-	143,458
2000	119,508	-	-	-	-	1,412	14,604	135,524
2001	157,687	-	-	-	-	11,762	11,762	181,211
2002	216,804	16,562	21,798	38,360	-	5,090	12,210	310,824
2003	381,813	41,781	43,835	51,749	15,266	3,999	15,547	553,990

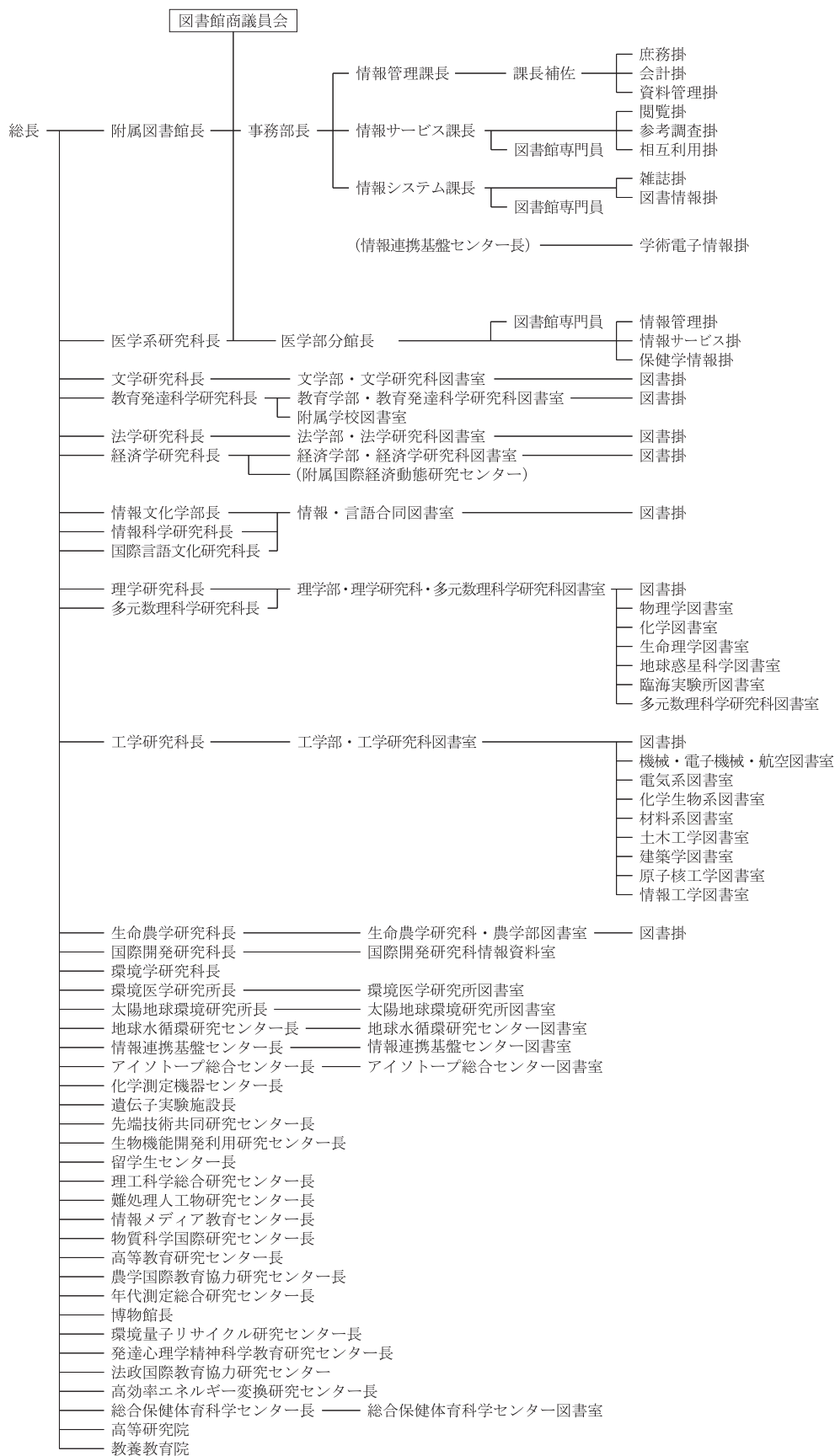
## 9 沿革

昭和14年	4月	名古屋帝国大学（医・理工2学部）創設。医学部構内（昭和区鶴舞町）に附属図書館開設。各学部に図書分室設置
15年	4月	附属図書館に庶務，司書の2掛設置
17年	4月	理工学部が工学部と理学部に分離。両学部に図書分室設置
20年	3月	空襲により図書館資料の一部消失
	～5月	
21年	1月	名古屋帝国大学附属図書館商議会議程制定
	3月	環境医学研究所附置に伴い図書室設置
22年	10月	名古屋帝国大学附属図書館は名古屋大学附属図書館（旧制）と改称
23年	9月	文学部及び法経学部設置に伴い両学部に図書分室設置
	10月	附属図書館は，昭和区鶴舞町より中区南外堀町6丁目1番地の元歩兵第六連隊跡へ移転
24年	5月	国立学校設置法の公布により新制の名古屋大学設置。空電研究所附置に伴い図書室設置
	12月	附属図書館は庶務，会計，和漢書目録，洋書目録，閲覧の5掛となる
25年	4月	法経学部の分離に伴い法学部に図書室，経済学部に図書分室設置
	11月	教育学部設置に伴い図書室設置
27年	4月	瑞穂分校及び豊川分校の統合による教養部（名古屋大学分校，瑞穂区瑞穂町）設置に伴い図書分室設置
	9月	農学部設置（安城市新田町）に伴い図書分室設置
31年	2月	「名古屋大学附属図書館のあり方」を商議会議で決議
33年	4月	附属図書館の会計掛を廃し，受入掛設置
35年	8月	附属図書館は庶務，会計，受入，第一整理，第二整理，運用の6掛となる 文・理の2学部を除く各学部に図書掛設置
36年	4月	プラズマ研究所附置に伴い図書掛設置
38年	12月	東山地区に古川為三郎氏，志ま夫人の寄附による中央図書館新営工事着工
39年	11月	古川図書館竣工，落成式
	12月	古川図書館開館
40年	4月	事務部は部課制となり，整理課5掛（庶務，会計，受入，第一整理，第二整理），閲覧課2掛（閲覧・参考）となる
	9月	中央図書館，夜間開館（19時まで）実施
41年	4月	農学部（図書室）は東山地区へ移転
45年	10月	名古屋大学附属図書館報『館燈』創刊
46年	3月	高木家文書調査室による同文書整理事業開始 名古屋大学医学部図書館竣工
48年	3月	名古屋大学附属図書館医学部分館設置
52年	5月	閲覧課に情報資料掛設置
54年	3月	高木家文書調査室は高木家文書目録刊行調査室に改編
	4月	医学部分館は整理，閲覧の2掛となる
	9月	長谷川文庫整理専門委員会設置
55年	10月	学術情報体制検討委員会「本学における学術情報システムのあり方について」学長に答申
56年	6月	新中央図書館竣工（10，276㎡）
	9月	新中央図書館開館
57年	4月	附属図書館は整理課3掛（庶務，会計，受入），閲覧課3掛（閲覧，参考，相互協力），学術情報課3掛（学術情報，第一情報資料，第二情報資料）となる
58年	3月	高木家文書目録刊行調査室閉室
	6月	古川図書館を保存書庫として使用開始
63年	3月	長谷川文庫人文・社会系の整理終了

		4月	附属図書館事務部の課名は情報管理課、情報サービス課及び情報システム課となる
平成	1年	5月	プラズマ研究所（図書室）は廃止
	2年	10月	和漢古典籍整理専門委員会が発足
	4年	4月	中央図書館の土曜日開館を実施
		11月	附属図書館調査研究室の設置
	5年	3月	附属図書館自己評価報告書（第1回）を刊行
		4月	中央図書館で日曜・祝日開館等を含め休日開館を実施
		10月	四年一貫教育による教養部の廃止及び情報文化学部の設置に伴い、教養部図書掛を廃し、情報文化学部に図書掛を設置
	6年	10月	中央図書館増築（5,301㎡）工事竣工 部局図書資料の中央図書館への移管（～平成8年度）
	7年	3月	名古屋大学附属図書館所蔵和漢古典籍目録稿を刊行
		11月	国立大学図書館協議会主催による公開展示開催（名古屋大学会場）
	8年	7月	附属図書館自己評価報告書（第2回）を刊行
10年	4月		附属図書館は情報管理課3掛（庶務、会計、図書受入）、情報サービス課3掛（閲覧、参考調査、相互利用）、情報システム課3掛（システム管理、雑誌、目録情報）となる
11年	3月		商議員会で附属図書館将来構想第一次案を作成
		5月	海外衛星放送受信システムサービス「世界の窓」開始
		11月	展示会開催「百科全書とその時代展」（22日～28日）
12年	3月		商議員会で附属図書館将来構想第二次案を作成
	4月		附属図書館は情報管理課3掛（庶務、会計、資料管理）、情報サービス課3掛（閲覧、参考調査、相互利用）、情報システム課3掛（システム管理、雑誌、図書情報）となる 医学部分館3掛（情報管理掛、情報サービス掛、保健学情報掛）となる
		11月	中央図書館8時45分開館開始
		12月	展示室開室
13年	3月		展示会「川とともに生きてきた」開催（1日～10日） 附属図書館調査研究室を廃止
	4月		附属図書館研究開発室設置（学内共通基盤施設）
	6月		常設展示開始
	9月		中央図書館の夜間開館延長（22時まで）開始 伊藤圭介没後100年記念シンポジウム開催
		11月	附属図書館自己点検評価報告書（第3回）を刊行
		12月	附属図書館外部評価委員会を開催
14年	2月		附属図書館外部評価報告書を刊行
	4月		土、日、祝日の館外貸出し開始 情報連携基盤センターの創設。それに伴い、附属図書館情報システム課システム管理掛を同センター学術電子情報掛として組織変更
	7月		他大学等利用者の利用は、学生証・身分証の提示で可とするよう利用細則の改訂
	8月		夏季期間（8月）の土、日開館試行
	9月		LIBST Newsletter（研究開発室）を発刊
	10月		学外者（一般市民）への館外貸出しサービス開始 附属図書館企画展示「古書は語る」開催（16日～31日）
15年	3月		2003年春期特別展「川とともに生きてきた」開催（7日～16日）、講演会（8日）
	4月		中央図書館演習室にサテライトラボを開設（PC22台）
	8月		夏季期間（8月）の平日夜間開館を開始（17時～22時まで）
	10月		中央図書館3階に留学生コーナーを開設 伊藤圭介生誕200年記念展示会・講演会「 <sup>きんか</sup> 錦窠図譜の世界」開催（17～30日、講演会18日）
16年	2月		蔵書点検期間の休館（5日間）を廃止し開館
	3月		2004年春季特別展「和歌の書物」開催（23日～4月21日）、ギャラリートーク（4月17日）

# 10 組織・運営

## ■組織機構図



## 職員の配置

	区 分	職 員	契約職員・パートタイム職員	計
中央図書館	部長	1		1
	課長	3		3
	課長補佐	1		1
	図書館専門員	2		2
	庶務掛	2	2	4
	会計掛	2	2	4
	資料管理掛	1	1	2
	閲覧掛	2	1 6	1 8
	参考調査掛	2	1	3
	相互利用掛	1	5	6
	雑誌掛	2	3	5
	図書情報掛	2	1 2	1 4
計		2 1	4 2	6 3
医学部分館	図書館専門員	1		1
	情報管理掛	2		2
	情報サービス掛	2	8	1 0
	保健学情報掛	2	2	4
計		7	1 0	1 7
部局図書室		3 4	4 7	8 1
合 計		6 2	9 9	1 6 1

## 平成 1 6 年度附属図書館商議員会(28 名)

附属図書館長	教 授	伊藤 義人	工学研究科	教 授	山根 義宏
医学部分館長	教 授	山内 一信		助教授	沓名 宗春
文学研究科	教 授	稲葉 伸道	生命農学研究科	教 授	前多敬一郎
	教 授	塩村 耕		教 授	平嶋 義彦
教育発達科学研究科	教 授	野口 裕之	国際開発研究科	教 授	佐藤 安信
	教 授	高木 靖文	多元数理科学研究科	教 授	佐藤 肇
法学研究科	教 授	磯部 隆	国際言語文化研究科	教 授	中井 政喜
	教 授	濱田 道代	環境学研究科	教 授	松原 輝男
経済学研究科	教 授	竹内 信二	情報科学研究科	教 授	戸田山和久
	教 授	皆川 正	環境医学研究所	教 授	水村 和枝
情報文化学部	教 授	伊藤 義美	太陽地球環境研究所	教 授	水野 亮
理学研究科	教 授	黒岩 厚	ICIT <sup>®</sup> 科学研究機構	教 授	田原 譲
	教 授	水貝 俊治	総合保健体育科学センター	教 授	池上 康男
医学系研究科	教 授	那須 民江			
	教 授	河村 守雄			
オブザーバー( 3 名 )					
留学生センター	教 授	尾崎 明人	地球水循環研究センター	教 授	上田 博
生物機能開発利用研究センター	教 授	服部 束穂			

## 関係委員会

### 附属図書館商議委員会

附属図書館の運営方針，規程の制定及び改廃，その他重要事項を審議する。

### 商議委員会の常置委員会

#### ・蔵書整備委員会

中央図書館の蔵書整備及び運用に関わる事項を審議する。

#### ・図書館システム検討委員会

附属図書館の図書館システム全般に関わる事項を審議する。

#### ・電子図書館推進委員会

附属図書館の電子図書館化の推進に関わる専門的事項を審議する。

#### ・自己評価実施委員会（非常置）

附属図書館における自己点検・評価の実施計画，実施，報告書の作成及び公表，その他必要な事項について審議し，実施する。

### （その他の委員会など）

#### ・中央図書館コーナー小委員会

##### ・東洋学文献コーナー小委員会

##### ・官報・議会資料・法判例コーナー小委員会

##### ・地方史文献コーナー小委員会

##### ・教職教育研究図書コーナー小委員会

#### ・外国文学セクション小委員会

#### ・和漢古典籍整理専門委員会

## 1 1 歴代館長・分館長

### 附属図書館長

初代	三輪 誠（医学部）	昭和14. 4. 1～昭和21. 1. 26
2	杉田 直樹（医学部）	21. 1. 26～ 24. 8. 29
3	松阪 佐一（法学部）	24. 8. 29～ 27. 11. 1
4	大島 福造（医学部）	27. 11. 1～ 33. 3. 31
5	加藤龍太郎（文学部）	33. 3. 31～ 33. 11. 20
6	信夫清三郎（法学部）	33. 11. 20～ 36. 11. 1
7	神田 善悟（医学部）	36. 11. 1～ 37. 4. 1
8	加藤龍太郎（文学部）	37. 4. 1～ 42. 10. 31
9	保田 幹男（農学部）	42. 11. 1～ 48. 10. 31
10	横越 英一（法学部）	48. 11. 1～ 57. 10. 31
11	柘植 利之（教養部）	57. 11. 1～ 63. 10. 31
12	齋藤 隆夫（経済学部）	63. 11. 1～平成 3. 10. 31
13	潮木 守一（教育学部）	平成 3. 11. 1～ 9. 10. 31
14	戒能 通厚（法学研究科）	9. 11. 1～ 12. 3. 31
15	伊藤 義人（理工学総合研究センター）	12. 4. 1～ 15. 3. 31
	（工学研究科）	15. 4. 1～



## 医学部分館長

初代	岡田 博	昭和48 . 4 . 1 ~ 昭和50 . 3 . 31
2	熊田 信夫	50 . 4 . 1 ~ 54 . 3 . 31
3	青木 国雄	54 . 4 . 1 ~ 58 . 3 . 31
4	小島 清秀	58 . 4 . 1 ~ 62 . 3 . 31
5	富田 忠雄	62 . 4 . 1 ~ 63 . 9 . 30
6	高橋 昭	63 . 10 . 1 ~ 平成 1 . 7 . 21
7	杉田虔一郎	平成 1 . 7 . 22 ~ 3 . 7 . 21
8	山田 信也	3 . 7 . 22 ~ 6 . 3 . 31
9	中島 泉	6 . 4 . 1 ~ 9 . 3 . 31
10	大野 良之	9 . 4 . 1 ~ 11 . 3 . 31
11	久場 健司	11 . 4 . 1 ~ 15 . 3 . 31
12	山内 一信	15 . 4 . 1 ~





